



平成 24 年 5 月 14 日

各 位

会社名 富士興産株式会社
 代表者名 代表取締役社長 金丸 勇一
 (コード番号 5009 東証第一部)
 問合せ先 取締役経理部長 戸上 岩男
 (TEL. 03-3861-4601)

平成 24 年 3 月期通期業績予想との差異
 及び中期経営計画『「FK14 ベストプラクティス」
 ～さらなるCSRの実現を目指して～』（平成 24～26 年度）策定のお知らせ

平成 23 年 10 月 31 日に公表した平成 24 年 3 月期通期（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）の業績予想値と、本日公表の実績値において下記のとおり差異が生じたので、お知らせいたしますとともに、このたび前中期経営計画（平成 20 年度～22 年度）『FK10』の結果を踏まえて、平成 24 年 4 月スタートの新中期経営計画『「FK14 ベストプラクティス」～さらなるCSRの実現を目指して～』（平成 24～26 年度）を策定いたしましたのでお知らせいたします。

記

I. 平成 24 年 3 月期通期業績予想との差異（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）

(1) 連結

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	88,000	800	900	1,000	11.44
実績値 (B)	88,402	918	1,002	1,281	14.67
増減額 (B-A)	402	118	102	281	
増減率 (%)	0.5	14.8	11.4	28.2	
(ご参考)前期実績 (平成 23 年 3 月期)	80,148	874	934	761	8.72

(2) 個別

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	86,000	600	750	850	9.73
実績値 (B)	86,505	736	829	1,153	13.19
増減額 (B-A)	505	136	79	303	
増減率 (%)	0.6	22.8	10.6	35.7	
(ご参考)前期実績 (平成 23 年 3 月期)	78,298	716	791	673	7.70

(3) 差異の理由

当期の連結業績につきましては、売上高は、震災による売上数量減少の影響はあったものの、製品販売価格の上昇から前回予想（平成 23 年 10 月 31 日発表）並みとなり、損益面では、営業利益・経常利益ともに販売費及び一般管理費などの経費削減が進んだことから、前回予想を上回る利益を確保することができました。また、当期純利益は、経常ベースの良化に加えて、被災した得意先の債権に対して前期計上した貸倒引当金の戻入額を特別利益に計上したことなどから前回予想を大幅に上回りました。

また、個別の業績差異につきましても連結と概ね同様の理由によるものであります。

II. 新中期経営計画『「FK14 ベストプラクティス」～さらなるCSRの実現を目指して～』（平成 24～26 年度）の策定について

1. 中期経営計画の基本方針

ベストプラクティスをキーワードに販売・管理両面において、より適切なプロセスを追求し、効率的・効果的な事業運営を行ない、企業価値の向上を図るとともに強固な経営基盤を築くことを目指します。加えて、未処理損失を早期に解消し、復配など本業を通じた更なるCSRの実現を目指してまいります。

計画の基本方針は以下のとおりであります。

- 1) コア事業（石油事業）における販売数量の拡大と販路の安定化による収益基盤の強化
- 2) グループ間のシナジー効果最大化による経営力の向上
- 3) 低炭素社会に向けた環境負荷低減に貢献する新たなビジネスの育成

2. 事業別施策

- 1) 石油事業
 - ・ 木目細かな供給ネットワークを活かした営業推進による既存顧客への拡販及び新規需要家の獲得
 - ・ 特約店販売の拡充による安定的な販売の推進
 - ・ 復興需要に対応した東北地域における販売体制の強化
- 2) ホームエネルギー事業
 - ・ LPG 事業への適正投資と営業基盤の拡大
 - ・ LPG 保安体制強化による顧客基盤の安定化
- 3) レンタル事業
 - ・ 特色ある建設機械の導入によるシェア拡大
 - ・ レンタル品目の充実と拠点ネットワーク活用による顧客の利便性向上

3. 財務環境の整備

- 1) 資本準備金の取崩しによる未処理損失の解消
- 2) 株式併合による発行済株式総数の適正化 (10株を1株に併合)
- 3) 株主の権利維持と市場流通性確保を目的とした単元株式数の変更 (1,000株を100株に変更)

4. 目標とする経営指標

中期経営計画の最終年度である平成26年度において、連結ベースで下記数値目標を目指します。

〔	経常利益 :	10億円以上	〕
	ROE :	7%以上	

【参考】

連結

(単位:百万円)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
売上高	100,000	105,000	106,000
経常利益	850	1,000	1,000

個別

(単位:百万円)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
売上高	98,000	103,000	104,000
経常利益	750	900	900

以上